

**第 5 次上尾市総合計画
地域別意見交換会 ご意見と回答**



H22. 5. 23(日)	原市地域	H22. 5. 29(土)	平方地域
H22. 5. 27(木)	上平地域	H22. 6. 11(金)	大谷地域
H22. 5. 28(金)	上尾地域	H22. 6. 12(土)	大石地域

質第 5 次上尾市総合計画ということであるが、現行の第 4 次上尾市総合計画の評価をどのように行ったのか。(原市地域)

答第 4 次上尾市総合計画の達成度評価は施策内容ごとに担当課で実施し、「実施後の効果」「評価得点」「継続の必要性」などの評価項目に沿って評価しました。次期第 5 次上尾市総合計画では成果指標を設けて計画の達成度をはかりやすい仕組みとする予定です。

質基本構想の 4 つの理念と 7 つの基本方向の構成が複雑で分かりにくい。(上尾地域)

答基本理念とは「施策を進める中で共通に持つべきまちづくりの考え方」でまちづくりの基本方向は「基本理念を念頭に置きながら将来都市像への実現に向けて行っていく施策の方向性を示したもの」です。これらは、皆が共通に掲げていこうというものを、庁内策定組織や市民会議等で議論して決定したものです。

質「安心・安全なまちづくり」を目指すには、お金がかかると思われる。市の財政に寄与する企業誘致は計画に含まれているのか。(上尾地域)

答工業だけでなく農業や商業を含めた産業の活性化は大きな課題として認識しています。具体的な施策については、現在策定中の基本計画の中で検討します。

【質】地球環境が問題になっているが、計画策定に際しては地下水等の水や風の通り道などを踏まえた計画づくりをすべきだ。(大谷地域)

【答】ご意見を踏まえて、施策の中で検討します。

【質】10年後の適正な人口構成比をどのように設定し、その実現のためどのような施策を行っていく予定か。(大谷地域)

【答】国勢調査の人口をもとにコーホート要因法で将来人口を予想し、さらに市内の各種計画と整合性を図りながら設定しました。具体的な施策については、現在策定中の基本計画の中で検討します。

【質】市が考える協働のイメージはどの様なものか。また、協働の実現のため、地域の人々が集まれる交流館のようなものを、地域に適切に配置してほしい。また、学校で空き教室がある地域については、まちづくりに活用できるようにしてほしい。(大谷地域)

【答】第5次上尾市総合計画の基本理念で掲げている「協働」は、市民や事業者、行政などあらゆる主体が、情報を共有するとともにそれぞれの役割を明確にし、それぞれの能力を発揮して支え合い補いあってより良い地域社会をつくることとしています。具体的な施策については、現在策定中の基本計画の中で検討します。

